

今月の十五日は終戦記念日です。  
今に生きる私たちは、国や家族を  
思う一心で尊い命を捧げられた  
「戦没者（戦地に於いて亡くなら  
れた方々）」への慰霊とともに、  
空襲などで亡くなられた「一般戦災  
死亡者」の方々への慰霊の心を忘  
れてはなりません。今日の平和と  
繁栄は、これらの多くの尊い犠牲  
の上に築かれているのですから。

みがかずば 玉の光は  
いでざらむ 人のこころも  
かくこそあるらし  
昭憲皇太后

裏面もご覧ください。

東京大空襲殉難者への慰霊  
先の大戦で、空襲や艦砲射撃等を受  
けた街は全国で二百力所以上。犠牲  
者は五十万人を超えました。東京で  
は昭和十七年四月十八日に始まっ  
た空襲から同二十年八月十五日の  
戦争終結までに、延べ二百回にわた  
る空襲を受け、二十万人以上にも及  
ぶ尊い命が失われております。私た  
ちは、この悲しい事実を風化させる  
事なく、戦争を知らない世代にも語  
り継がなくてはなりません。

東京都慰霊堂 都内戦災・  
震災殉難者慰霊祭の齋行  
東京都神道青年会（都下神社の神職  
の内、四十歳までの青年神職によっ  
て組織される団体・東京都神社庁  
外郭団体）では、毎年の八月十五日、  
東京都慰霊堂（墨田区横網町公園  
内）において都内戦災・震災殉難者  
慰霊祭を慎んで斎行し、御霊に慰霊  
の誠を捧げ、御霊の平安をお祈り申  
し上げております。

▼この祭事に関するお問い合わせは、  
東京都神社庁 ☎〇三（三）四〇四（六）五二五まで

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp>



神社は心のふるさと

未来に受け継ごう「美しい国ぶり」  
うるわ